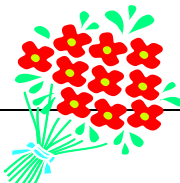


子宮頸管縫縮術を受けられる患者様へ

子宮頸管縫縮術パス【12105-00】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1

	/	/	/	/	/	/	/
	入院1日目 (手術前日まで)	入院2日目 手術当日	入院3日目 術後1日目	入院4日目 (術後2日目)	入院5日目 (術後3日目)	入院6日目 (術後4日目)	入院7日目 (術後5日目 退院)
目標 毎日看護師と 評価しま す	☐ 手術を受ける準備ができる	☐ 子宮収縮の増強がない					
	☐ 手術前後の状態や経過について 理解できる	☐ 体温、脈拍、血圧が正常範囲内で経過する					
		☐ 医師の指示に基づいた安静度の範囲内で行動できる					
		☐ 持続的な性器出血がない			☐ 鮮赤色の性器出血がない		
内服 注射		手術前	手術後	・指示により500mlの点滴 を2本します		・内服薬の指示がある方は、内服方法の説明をします	
	・体温・血圧・脈拍を測ります ・胎児心音を確認します ・陰部の毛の処理があります	・点滴をします	・500mlの点滴を4本します ・抗生剤の点滴を朝・夕方2回しま す ・子宮収縮抑制剤の点滴をする場合 があります				
検査	・子宮収縮を確認するモニターをつけ ます			☐ 検査データに異常がない		☐ 検査データに異常がな い	☐ 検査データに異常がない
治療 処置	・マニキュアは落としてください ・義歯やコンタクトは外してください 指輪・ネックレス・時計・眼鏡・ヘ アピンなどの貴金属ははずしてくだ さい		・体温・血圧・脈拍を測ります ・手術後、臍の中にガーゼが入る 場合は、違和感を感じることが あります	・診察があります（臍の中に ガーゼがある方は抜きます） ・9時～10時頃回診がありま す ・お腹の張りや痛みの有無を お聞きします	*医師の指示により、適宜診察があります		・退院診察後に、次回受診予 約票、母子手帳を受け取 り、退院です 
食事 飲水	・飲食できる時間に制限があります	・飲食できません	・帰宅し3時間後、腸の動きを確認 した後に飲水できるようになりま す	・普通食です			
清潔	・シャワー浴ができます 		・陰部を拭いてナプキン交換をし ます ・夜、洗面のお手伝いをします	・朝、洗面のお手伝いをします ・タオルで身体を拭き、更衣を お手伝いします	・診察の結果により、 お伝えします		
				・トイレの時はウォシュレットを使用しナプキンを交換します			
排泄	・前日の便の回数を聞きます (退院まで毎日です)		・手術室で尿の管が入ってきます 排ガスの有無をお聞きします	・医師の診察により、尿の管を 抜き、トイレまで歩いて頂き ます			
安静 活動	・制限はありません		・ベッド上安静・2～3時間おきに 身体の向きを変えるお手伝をし ます	・医師の診察があるまではベッ ドで横になったままお過ごし ください ・診察後、安静の状態が決まり ます	(/) ベッド上安静 (/) トイレ・洗面の歩行が可能となります (/) シャワーが可能となります (/) 病棟内自由となります (*売店には行けません) (/) 病院内自由になります		
説明 指導	・担当医師から手術の説明があります	・手術衣に着替えす	・お腹が痛かったり、張るときは教えてください				
	・今後の経過について助産師から説明 があります ・麻酔科医師・手術室看護師からの説 明があります ※お部屋でお待ちください	・血栓予防のための弾性 ストッキングを履きま す	※毎朝、日常生活の行動範囲やその日の予定について、担当助産婦から説明させていただきます 		※助産婦から退院後の生活の注意点について、パンフレット『赤ちゃんと一緒に』を 用いて説明があります		

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります